

科目名	保育実習Ⅲ		担当教員	佐藤 隆司・加藤 次郎		
			担当形態	複数		
テキスト	特になし。	単位数 授業形態	2単位	実習	開講時期	集中
<p><b>講義概要</b></p> <p><b>■到達目標</b></p> <p>&lt;利用者理解&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実際の体験を通して、社会福祉施設において、利用者がどのような生活をし、どのように人と関わって生きているのかを背景や援助と共に具体的に考察する。</li> </ul> <p>&lt;職務の理解&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実際の体験を通して、職員の援助と、その基となる援助観や意図を理解し、利用者理解と共に考察する。</li> </ul> <p>&lt;施設の理解&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実際の体験を通して、地域における施設の使命を理解する。</li> </ul> <p>&lt;自己課題&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実際の体験を通して、実習を通して自己の良さや課題、価値観などに気づく。</li> </ul> <p><b>■授業の概要</b></p> <p>おおむね11日、90時間以上の実習を実施する。実習においては、意欲・目的意識を持って参加するとともに、勤務時間の順守及び日常の記録の作成と提出等を行うことが必要になる。1年次からの全ての実習の経験や学びを生かして、保育者・施設職員としての心構えや態度の習得はもちろんのこと、より一層進んだ施設での援助の理解、専門職として自律する自己の理解、さらには、将来どのような職業に就くのかなど、就業を考える機会にもなるような学びの獲得を期待する。また、2年間のまとめの実習であるため、自身が設定したテーマや実習の中で見えてきた良さや課題について、考察したり、さらに深く掘り下げていくことが求められる。</p> <p><b>■評価方法</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事前指導で立てた目標の達成状況 — 10%</li> <li>・実習の取組み状況 — 40%</li> <li>・実習記録 — 20%</li> <li>・実習園からの評価表 — 30%</li> </ul> <p>※前提として、実習事前事後指導を学修している事が条件となります。</p>						
参考文献	授業中に適宜示す。	特記事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実習を規定時間行うことが必要となりますが、規定時間を満たしたとしても、実習の状況等により、単位の修得ができない場合があります。</li> <li>・保育実習Ⅰの単位未修得の場合、履修出来ない。</li> </ul>			
卒業・免許状・資格との関連	保育士資格選択必修	幼				
		保	保育実習			